

令和7年函館市文化賞 受賞候補者推薦要項

1 賞の趣旨

個人または団体で、函館市の芸術、芸能、生活文化、科学、その他の文化の発達に多大な貢献があったものに対し、函館市文化賞を贈呈します。

2 候補者について

当市に主たる活動の場を有する個人または団体で、いずれも概ね10年以上活動を行っているもの。

3 推薦書の記入方法

(1) 個人を推薦する場合

ア 推薦書は「個人」の様式を使用してください。

イ 「表彰の対象分野」の欄には、次の例示のように、具体的な活動分野を記入してください。

- ・合唱、俳句、絵画、舞踊など
- ・雅楽、歌舞伎、講談、落語など
- ・茶道、華道、書道、食文化など
- ・物理学、水産学、歴史学、経済学など
- ・スポーツ、文化財保護、まちづくりに資する文化活動など

ウ 「経歴および賞罰」の欄には、学歴、職歴および賞罰を、年次順に、詳細に記入してください。（〇〇年〇〇月まで明確に記入してください。）

エ 「推薦する事績」の欄は、文化賞を受けるにふさわしいと認められる事績について、できるだけ詳細に記入してください。

オ 「受賞または発表した事績」の欄は、これまでに受賞または発表した事績について具体的に記入してください。〔年月、内容（賞の名前等）、受賞の場合はどのような団体からか等〕

(2) 団体を推薦する場合

ア 推薦書は「団体」の様式を使用してください。

イ 「表彰の対象分野」の欄には、該当する分野を記入してください。

（上記(1)「個人を推薦する場合」 イと同様）

ウ 「組織および沿革の概要」の欄は、団体の構成人員、複数の団体で組織されている場合は加盟団体数および構成人員、役員構成等、また、沿革を詳細に記入してください。（〇〇年〇〇月まで明確に）また、被推薦団体の規約・会則等を添付してください。

エ 「事業の目的および内容」の欄は、団体設立の目的および事業の内容について記入してください。

オ 「推薦する事績」の欄は、文化賞を受けるにふさわしいと認められる事績について、できるだけ詳細に記入してください。

カ 「受賞または発表した事績」の欄は、これまでに受賞または発表した事績について、できるだけ具体的に記入してください。〔年月、内容（賞の名前等）、受賞の場合はどのような団体からか等〕

(3) 共通事項

ア 推薦書は、令和7年7月1日現在で記入してください。

イ 「推薦者の住所氏名」の欄については、団体が推薦する場合は、団体事務局の所在地、団体名、代表者の地位・氏名のほか、団体として意思決定をした年月日を記入し、団体の印鑑を押印してください。

ウ 1個人または1団体を、複数の個人または団体が推薦する場合は、「連名の場合のとりまとめ代表者と連絡先電話番号」の欄に記入してください。

ただし、1個人または1団体を、他の1個人または1団体が推薦するときは、この欄の記入は不要です。

エ 推薦にあたっては他薦によることとします。

注① 自薦および二親等内の親族の推薦はできません。

注② 団体に所属する1個人を所属団体名で推薦するのは可とします。

(4) その他

ア 記入欄が不足のときは適宜用紙を追加して記入し、添付してください。

イ 審議会での審議は、提出された推薦書と参考資料のみにより行いますので、委員が適切に評価できるよう、事績等に関する資料がありましたら、できるだけ添付してください。必要があるときは、後日返却いたしますので、その旨を表示してください。

ウ 記入事項の内容確認は推薦者あて連絡いたしますが、前記(3)－ウによる場合は、そのとりまとめ代表者あて行います。

また、受賞結果の連絡も同様の取り扱いとします。

エ 推薦書の電子データ（MSワード）を市ホームページ内「函館市文化賞」のページに掲載しておりますので、ご利用ください。

オ その他、ご不明な点がございましたら、函館市教育委員会生涯学習部生涯学習文化課（21-3464）へお問い合わせ願います。

4 推薦書の提出方法

別紙様式により、7月9日（水）までに函館市教育委員会生涯学習部生涯学習文化課（〒040-8666 函館市東雲町4番13号）へ2部提出してください。